

平成31年度

社会福祉法人みゆき福祉会 事業計画

平成31年度 事業計画

< 法人 >

- 1 中長期経営計画に基づく経営基盤の安定
 - (1) 組織統治に基づく経営体質・マネジメント力の強化
 - (2) 財務規律の強化と経費削減の徹底
 - (3) 労務管理の強化と適正人員の確保
 - (4) 内部管理体制の強化と経営層の資質向上
 - (5) 小多機 hina 開設に伴う経営管理の徹底

- 2 施設整備
 - (1) 計画的な建物・設備の補修等及び経営管理の徹底

- 3 人材育成
 - (1) 人材育成及び教育体制の強化
 - (2) 研修機能の強化とプリセプター制度の再構築
 - (2) 中間管理職のマネジメント力向上
 - (3) 各専門職のスキル向上

- 4 法人事務局体制の強化
 - (1) 組織統治の強化と法令遵守の徹底
 - (2) 経営課題の抽出と企画室会議の充実
 - (3) 財務・労務管理制度等の適正化と実践

- 5 選ばれる施設・選ばれる職場
 - (1) 特化するサービス等の研究及び地域・職員満足の追求
 - (2) 中重度者介護・認知症介護及び個別ケアの質的充実
 - (3) 接遇・マナー力の向上

- 6 IT化推進
 - (1) 法人ホームページ・SNS・外部広報の充実と説明責任の徹底
 - (2) ICT（情報通信技術・福祉機器等）導入の検討

- 7 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

- 8 社会福祉法人としての公益的取組の推進
 - (1) 法24条に基づく地域における公益的な取組みの推進
 - (2) 防災拠点としての機能強化
 - (3) 地域支援の充実と自主事業等の継続

<みずほの里>

1 中長期経営計画に基づく経営基盤の安定

(1) 安定した利用者の確保

①稼働目標（一日当たり人数、介護度）

特養（地域密着型を含む）：96.4人/日（4.1） 短期：19.4人/日（2.8）

デイ（総合を含）：26.1人/日（1.9） 認知デイ：8.0人/日（1.9）

GH：17.8人/日（2.7）

居宅：介128件（2.4）・予7件

②登録者数、待機者数の確保と空床期間の短縮化

(2) 効率的な加算の取得と人員配置

(3) 介護サービスの質の評価に対する報酬への対応

(4) コストの削減

2 施設整備

(1) 経年劣化による建物の補修及び設備管理

(2) 整理整頓

3 人材育成

(1) 職員の資質向上への取り組み

①育成計画書を用いた職員育成の充実

②キャリア段位獲得者の増加

(2) 他事業所（施設内）体験研修

(3) 施設内外研修の継続と充実

(4) プリセプター制度の有効活用（新人への適正な指導）

4 選ばれる施設・選ばれる職場

(1) ケアマネジメントの充実

①排泄改善と自立支援の深化

(2) 口腔衛生管理の充実へ向けた取り組み

(3) 接遇力向上に向けた取り組み

(4) 介護ロボットの導入による効果の検証

5 IT化推進

(1) 介護ロボットの計画的な導入

(2) 介護記録端末機器の追加検討

(3) ナースコールに対応したインカム・通信機の導入の検討

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

(1) みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携

7 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の推進

（1）地域貢献及び支援活動の継続

①利用者負担軽減事業の継続

②施設が持っているハード・ソフト資源の地域還元（出前講座・ボランティア活動・地域住民・他施設との交流等）

③新たな地域貢献事業の検討

（2）防災・防犯体制と訓練の充実

（3）委託事業の継続

（4）喀痰吸引等研修事業の継続

< ひいな の 里 >

1 中長期経営計画に基づく経営基盤の安定

(1) 安定した利用者の確保（一日当たり人数、介護度）

長期：28.4人/日（3.5） 短期：19.8人/日（2.9）、

通所：22.3人/日（1.5） 認知デイ：8.0人/日（2.4）、

小多機：19人/日（2.0） 居宅：介護94人（2.5）・予防14人

(2) 経費節減 水道光熱費等の経費管理および消耗品等の在庫管理の徹底

(3) 小多機 hina の早期の経営安定

2 施設整備

(1) 建物・設備・什器備品等の保守点検及び定期点検の実施

(2) 施設内外の計画的な環境整備や修繕計画の検討

3 人材育成

(1) 新入職員研修の充実（プリセプター・個別）

(2) 外部研修の活用推進（認知症介護・各種資格取得）

(3) 介護キャリア段位取得者の養成

(4) 介護職喀痰吸引等研修への継続的派遣

4 選ばれる施設・選ばれる職場

(1) 中重度者・認知症利用者の受入推進

(2) 各事業所における特色あるサービスの実施

(3) 接遇・マナー力の見直し

(4) 職員スキルアップ資格取得の推進

5 IT化推進

(1) ホームページ・SNS を活用したサービスの特長の PR や情報の発信

(2) ICT（情報通信技術・福祉機器等）導入の検討

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

(1) みゆき会グループ、自治体、地域民生委員、他事業所、公共機関等との連携強化

7 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の推進

(1) 社会福祉法人利用者負担軽減制度事業の継続

(2) 介護教室、地域交流事業、出前講座、地域高齢者会食会等の推進

(3) 認知症カフェの深化

(4) ボランティア受入の推進

(5) 災害時における地域連携の推進

< ながすずの里 >

1 中長期経営計画に基づく経営基盤の安定

- (1) 適正な人員確保 利用者の確保 (一日あたり人数、介護度)
長期:28.4人/日 (4.3) GH17.8人/日 (3.2)
小多機:27.7人/日 (1.6) 居宅介護70人(2.4)・予防5人
- (2) 適正なコスト管理

2 施設整備

- (1) 速やかな建物・設備のメンテナンス
- (2) 生活環境の充実 (物品・備品・私物の配置の工夫)

3 人材育成

- (1) 部署ごとのケア理念の充実 (特養・小多機)
- (2) プリセプター制度の充実と有効活用
- (3) キャリア段位取得者の養成
- (4) 部署ごとの目標管理への取り組み (PDCA サイクル)

4 選ばれる施設・選ばれる職場

- (1) 特定行為業務者の養成・認知症介護実践者の養成
- (2) 個別の口腔ケア (特養・GH) と機能訓練 (特養・体位等含む) の充実
- (3) 資格取得をともなう外部研修への派遣
- (4) 労働環境の改善の工夫 (特養)
- (5) 生活マップと小刻みの幸せ作り (特養)
- (6) 挨拶の励行 (職場の活力作り)

5 IT化推進

- (1) ホームページにおける定期的な活動紹介 (広報員会)
- (2) ICT (情報通信技術・福祉機器等)、介護記録システム等の導入・運用

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

- (1) 他介護保険事業所との連携強化
- (2) 自治体、関係機関等との連携

7 社会福祉法人 (施設) としての公益的取組の推進

- (1) 地域交流ホールの活用の推進
- (2) かみのやまカフェの充実と出張カフェの試行
- (3) 南部地区・長清水地区行事への参加とボランティアの育成
- (4) 地域貢献できる利用者アクティビティと近隣小中学校との関係作り
- (5) 地域・施設内の防災・防犯訓練の工夫